



シルバー 府中



第40号

平成31年1月 発行

公益社団法人 府中市シルバー人材センター

目崎事務所 広島県府中市目崎町352
〒726-0033 TEL0847-47-6120
FAX0847-47-6121

上下事務所 広島県府中市上下町上下861-3
〒729-3431 TEL0847-62-8280
URL <http://fuchushi-sjc.com>

新年のご挨拶

理事長 桑田 裕之



新年
あけまして
おめでとう
ございます

会員をはじめ市民の皆さんには、お健やかに初春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。日頃から、当シルバー人材センターの事業運営には、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

早いもので、府中市シルバー人材センターは、設立後二十五年の節目を迎えました。今日までに、会員をはじめ地域の皆さま、行政関係者、各企業の方々には多くの就業の場を与えて頂き、当シルバーカーは大きく成長して参りました。これも常日頃からの、力強いご支援とご協力を頂いているお陰です。ここに改めて深く感謝を申し上げます。

さて、私たちのシルバー人材センターでは、昨年十月から新規事

業として、介護予防・日常生活支援事業の一環として「訪問型サービスA」事業の取組みを、府中市と連携のもと開始しました。

この訪問型サービスAは、身体介護を除いた掃除・洗濯・料理の支援や、買い物代行など生活援助サービスが中心です。今後益々利用者が増えていくものと期待しております。

今年の重点目標として、シルバー会員の加入促進に総力を挙げ取り組みます。高齢者が、生涯現役として社会参加を続けることが益々重要であります。そのためには、元気で働きたいと願う高齢者の就労支援をこれまでにも増して体制の強化に努めてまいります。その受け皿を、私どもシルバー

人材センターが期待されるよう重要な役割を發揮していかなければなりません。

今年は大きな節目の年として、各事業を改革元年と位置付け、収益事業の改善、とりわけ目標管理の徹底をし、安定した財政運営を進めてまいります。そして、働く職場の待遇改善や会員・役職員の環境の整備を行つてまいります。

また、地域の皆さんから、シルバー人材センターが何か変わったな、と思われるよう、愛され、親しまれ、そして信頼されるセンターを目指します。

終わりに会員、関係者の皆さんにはご健勝で幸せ多き年でありますよう、「祈念申し上げ、新年のご挨拶」と致します。



用土町内会の干支とんど

**本年もよろしく
お願ひ申し上げます**



事務局職員一同	石谷貴紀	橋高順三	柳川正夫	藤原正三	榎山勝子	佐藤桂子	岡田桂三	浅野シズ子	事有地	理事長前原幸男	副理事長清水容知	理事事長桑田裕之	理事理事長前原幸男
---------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-----	---------	----------	----------	-----------

理事會報告

◎第一回理事会

(平成31年5月18日開催)

●報告

第一号報告

正会員の入会について

●議案

第一号議案

平成29年度事業報告について

〔内容〕

会員の状況：二八〇人(三月末)

契約金額：一三四六五六十円

受託件数：四〇一二件

対前年比98.5%

対前年比95.6%

第一号議案

平成29年度決算について

第二号議案

役員の選任について

第四号議案

理事長に対する権限委任について

◎第一回理事会

(平成31年6月8日開催)

●議案

第一号議案

常務理事の選定について

第四回理事会

◎第二回理事会

(平成31年9月17日開催)

●報告

第一号報告

正会員の入会について

●議案

第一号議案

平成31年度上半期実績について

●報告

第二号報告

正会員の入会について

●議案

第一号議案

配分金見積基準の改定について

●報告

第三号報告

平成31年度上半期実績について

●議案

第一号議案

支出予算の流用について

●報告

第四号報告

平成31年度上半期実績について

●議案

第一号議案

府中市では身体介護を除く掃除・洗濯・料理の支援や買い物代行など生活援助サービスを提供する「訪問型サービスA」を創設されたことに伴い、これをシリバーアーが受託するために、その運営規程を制定しました。

●報告

第二号報告

平成31年度補正予算について

●議案

第一号議案

職員給与規程の変更について

●報告

第二号報告

平成31年度補正予算について

●議案

第一号議案

市内類似団体と比較して扶養当の制度がシルバーだけ設けられていないため、職員給与規程の変更を行いました。

●報告

第三号報告

平成31年度補正予算について

●議案

第一号議案

職員退職手当に関する規程の制定について

●報告

第二号報告

平成31年度補正予算について

●議案

第一号議案

以前より、「中小企業退職金共済制度」を活用していますが、職員退職手当に関する規定が整備されていなかつたため、この度規程を制定したものです。

●報告

第三号報告

平成31年度補正予算について

●議案

第一号議案

訪問型サービスAの単価を一時間当たり一〇〇円（交通費込）としました。

平成30年度 上半期実績の概要

(平成30年4月～9月末)

請負事業では上半期・9月末時点の「契約金額」は66,653千円で、昨年度が67,217千円でしたので、対前年度比は99.2%、金額にして564千円のマイナスとなつております。

受託先別では「公共」が366件27,790千円で昨年度が344件22,839千円でしたので、対前年度比121.7%、22件4,951千円のプラスとなっております。大幅な増は、上下運動公園及び府中武道場の指定管理受託によるものです。「民間」では、1,648件38,863千円で、昨年度が1,835件44,378千円で、前年度比87.6%の状況です。

派遣事業では、事業所数に変動はありませんが、就業人数は昨年より2人増の6人となり、契約金額は2,278千円でしたので、264千円のプラスとなつております。就業延人員は418人で昨年度は418人で昨年度は

452でしたので、34人の減になつております。
センターの会員数は、本年度当初280名でしたが、12月14日現在295名といつた状況です。会員では、入会者51名、退会者36名となつておらず、差引き15名の増で拡大は、全国的な取り組みとして、適正就業と併せて、主要な目標の一つとして、各拠点のシルバーを取り組まれています。

請負事業

契約金額 (千円)

66,653

前年度比
99.2%

H30年度
H29年度

受託件数 [公共] (件)

366

前年度比
106.4%

27,790

前年度比
121.7%

受託件数 [民間] (件)

1,648

前年度比
89.8%

契約金額 [公共] (千円)

22,839

契約金額 [民間] (千円)

44,378

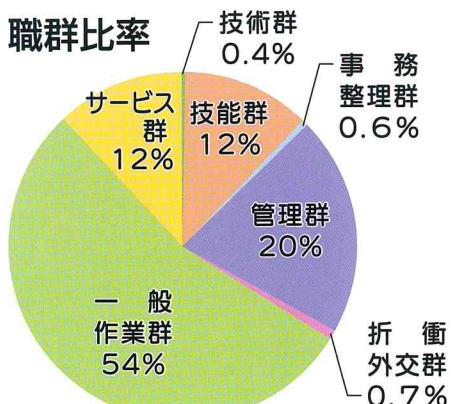
前年度比
87.6%

就業延人員 (人)

13,897

前年度比
94.4%

職群比率



派遣事業

契約金額 (千円)

2,542

前年度比
111.5%

2,278

前年度比
2人増

就業人数 (人)

6

4

就業延人員 (人)

418

前年度比
92.5%

452

地域貢献が私たちの生きがいです。

シリーズ3

シルバー人材センターで働いておられる方をシリーズで紹介しています。

今回は**事務整理群**です。事務整理群には葉書などの宛名書き、事務受付などが有ります。その中で2名の方に、次項目でお聞きしました。

①シルバーに入会されたきっかけ

②どんなお仕事をされていますか。

③シルバーで働かれていますか。



浅野 シズ子さん

①シルバーで行われたヘルパー2級の講座に参加したことがきっかけとなりました。

②現在は生涯学習センターでの受付業務や、宛名書きをしています。

③シルバーで就業していた元気が出ます。受付業務をしているといろんな方との出会いが増えだことがあります。健康でいる間は続けていきたいと考えています。



中村 イクエさん

①会員の紹介で入会しました。
②宛名書きと観光協会の受付業務

③シルバーで就業していた元気が出ます。受付業務をしているといろんな方との出会いが増えだことがあります。健康でいる間は続けていきたいと考えています。

その他、給与収入や事業所所得等がある方は、控除の限度額がありますのでご注意ください。
配分金の支払い証明書を郵送いたしました。確定申告等にご利用ください。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。会員の減少、人口の減少等負の事項が聞こえますが、干支の「亥」年にちなんで横眼も降らず毎日を元気に過ごしましょう。

配分金の支払日	
1月就業分	2月15日(金)
2月就業分	3月15日(金)
3月就業分	4月15日(月)
4月就業分	5月20日(月)
5月就業分	6月17日(月)
6月就業分	7月16日(火)
7月就業分	8月15日(木)

※4月就業分の支払日が変更になりました。

◎会員100万人計画に向け

全国シルバー人材センター事業協会では、平成30年度を初年度とする「第2次会員100万人計画」を掲げ、全国で取り組んでいます。

本センターにおける会員目標数は、平成36年度で390人となっています。事務局でも目標に向けて取り組んでいますが、会員の皆様のご協力をお願いします。

◇編集後記◇

あけまして
おめでとうございます

広報委員

岡田 桂三



本年も一年間、身体をいたわりながら活動しましよう。

「得」として取り扱われます。雑所得の金額は、原則として65万円の必要経費が控除されます。公的年金を受給されている方は、配分金収入とは別に公的年金等控除が受けられます。

ハッハ・ハッハと大きな声で笑い、悲しいときにはシク・シクと泣く事。これで百まで元気で生きられる」と。皆さん、掛け算九九を思い出してください。八八=六十四と四九=三十六で締めて百に成るからです。

本年も一年間、身体をいたわりながら活動しましよう。